



出会い・ふれあい・語り合い みらいよりあい

地域の担い手不足解消のための 解決策について話し合いました！

8月20日の日曜日の午前中、さくらの家大会議室で、持続性の高い魅力ある地域づくりのための対話の場「未来寄合 in 五条川小学校区」の3回め「プラスワン～さらなる一步編」を開催しました。この日の参加者は、市民や事務局スタッフを含め14名でした。

まず事務局より、趣旨説明やこれまでの振り返り、他市の事例を紹介。その後、「役員の仕事の見直し・連携」、「デジタル化・IT化」、「待遇や報酬の見直し」の3テーマのテーブルに分かれ、地域の担い手不足の具体的な解決策について話し合いました。各テーブルからの発表と意見交換の後、最後に、全員で、「気づき」と「私の約束」を共有しました。

未来寄合③ in 五条川小学校区

\\ プラスワン // さらなる一步編

1 少人数で創造的対話「地域の担い手不足を解消するには？」

地域の担い手不足の課題としてこれまでの未来寄合で挙げられた「役員の仕事の見直し・連携」、「デジタル化・IT化」、「待遇や報酬の見直し」の3つのテーマに分かれ、その解決策について、「いつ？」「だれが？」「どのように？」したら良いか具体的に考え、発表・提案しました。以下は各グループが提案した「解決策シート」の内容です。



役員の仕事の見直し・連携	いつ？	できるだけ早く
	だれが？	地域の役員が集まって
	どのように？	<ul style="list-style-type: none"> ・行事のスリム化 <ul style="list-style-type: none"> ●昔から続いているものは続けていかなければならないというのにこだわらないで精選する ●他の会や委員会とタイアップできるものはタイアップして ・若い人が興味のあるイベントを行い、地域に関わってもらうことから始める
	阻むものは？	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に関心がない ・慣例にとらわれている
	追い風(リソース)	<ul style="list-style-type: none"> ・女性・若者の参加（役員に女性を！）

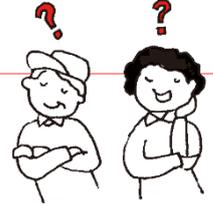


デジタル化 IT化	いつ？	次年度から
	だれが？	区役員が中心になって
	どのように？	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやLINEによる閲覧ができるように（閲覧減らす） ・市への報告を電子メールで ・区費、募金等のキャッシュレス化
	阻むものは？	<ul style="list-style-type: none"> ・区長のスキル ・高齢者へのスマホの普及
	追い風(リソース)	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホ利用者の増加 ・社会全体のIT化の流れ



待遇や報酬の見直し

いつ？	活動終了後、随時
だれが？	コミュニティ、行政、区
どのように？	<ul style="list-style-type: none"> ・現実、偏見 意識改革 ・お金（余裕）とやりがい（性善説）のバランスが大切 ・事務職員の雇用（市 or 町内） ・居場所（サロン・カフェ） 例：五条川小学校内、プール跡地、調理室、放課後子ども教室
阻むものは？	<ul style="list-style-type: none"> ・資金 ・偏見
追い風（リソース）	<ul style="list-style-type: none"> ・やりがい ・イベント化（キッチンカー） ・稼げる＝もうかること、活動



2 全体トーク

◆ 役員の仕事の見直し・連携

- ・働いていてもできる内容に
- ・若い人の意見を聞く
- ・行事のスリム化として盆踊りは、協賛金集めをやめたり、子ども会 4 地区それぞれ別の種類の出店とした
- ・コミュニティスクールは R6 から。地域協働本部、学校の連携が理想。核となる人とつないでくれる人が必要。重なっている仕事の整頓
- ・本音が話し合える場が必要

◆ デジタル化・IT 化

- ・高齢者に厳しい
- ・行政からの支援も



◆ 待遇・報酬

- ・ボランティア精神をなくしたら町内の運営は続かないのでは
- ・これからはきれいごとでは済ませられないのでは
- ・依頼される段階では報酬がもらえることは知らない。目当てではない。逆に負担になることも
- ・報酬というより必要経費と呼ぶべき？



3 チェックアウト

Awareness

（これまでをふりかえって気づいたこと・発見）

- 地域活動を続けていくには、次の担い手になっていただく人への負担を軽減していくためにも仕事の見直し、デジタル IT 化等が必要と思います
- 地域愛で動いている役員の存在を、知ってもらう場が必要
- 役員の報酬とやる気等については、日本人のお金に対する意識も含めて深い考察でした
- 仕組みや役員等が決めたい方法があいまいすぎる、取り決め方が複雑化しすぎていること、若手の人がおっくうに感じてしまうことや、聞いてもらえるのかという点もあること⇒押し付けられる感が多いこと
- 高齢者も若者も子育てママにも居場所が大切だと改めて思った
- ボランティア精神、郷土愛のもとで成り立つ地域の想いを大切にしたい。子どもたちにも「地の人」として地域を大切にする気持ちを抱いてもらえるように働きかけたいと強く感じた など

Commitment

（わたしは五条川小学校区のために…します！）

- 区の仕事のスリム化が多少なりとも進展するよう努力する
- ボランティア精神を忘れないようにします
- 地域の良さ、大切さを発信する
- 区のホームページか LINE の開設に関わる
- 出来る限り可能なイベントの参加
- 人とのつながりを求めて進む。若い人の居場所、考えを探す
- 学校が地域をつなぐ場所の 1 つとして機能するよう、地域とのつながりを大切にしていこう など

今後の予定：未来寄合 全体フォーラム

2024 年 1 月 20 日（土） 13:30～
アデルア総合体育文化センターにて

市内 5 つの小学校区合同の全体フォーラムを開催します。
ぜひご参加ください！



岩倉市役所 協働安全課（須藤・植手）

TEL (0587) 38-5803 FAX (0587) 66-6380
✉ kyoudou@city.iwakura.lg.jp